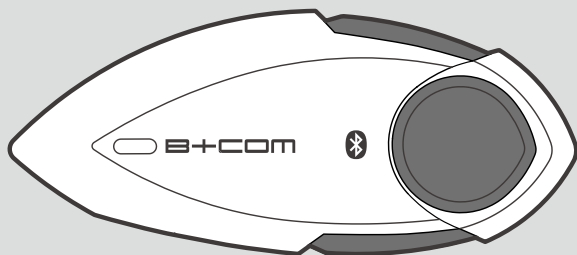


● SYGN HOUSE

B+COM

PLAY

ユーザーズマニュアル



安全上の注意

WARNING

運転中は安全運転を最優先として
B+COMをご使用ください

- B+COM PLAYは精密部品で構成された電子機器です。ご使用になる前に、この「使用上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ユーザーズマニュアルには、お使いになるあなたや、他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全なご使用のために守っていただきたい事項を記載しています。
- お子様がお使いになる場合は、保護者などの大人がユーザーズマニュアルをよくお読みになり、安全で正しい使い方をご指導下さい。
- オートバイ運転中の携帯電話や通信機等の使用に関しては、事前に使用地域の法律条例等をよくご確認ください。
- オートバイ運転中に本製品を使用する場合、自己責任で安全運転を心掛けてください。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解の上、本文をお読み下さい。

危険

指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至ることを示します。

警告

指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを示します。

注意

指示に従わない場合、傷害に至る可能性があることを示します。

使用上の注意

⚠ 警告

- 大音量で聴きながらの運転は危険です。運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながり、重大な事故の原因となります。
- 雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所に避難して下さい。落雷や感電に見舞われる恐れがあります。
- 医療機器などの近くでは電源を切して下さい。Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えて下さい。それら機器をお使いの場合は、機器製造メーカーや販売店に電波による影響についてをご確認下さい。
- 飛行機の中では使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。

⚠ 危険

- 分解、改造、修理をしないで下さい。本製品の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となり、ケガをする恐れがあります。弊社のサポート以外（お客様自身によるもの、他社等）での改造・修理・調整・部品交換等をされた場合は、保証、サポートの対象外となります。
- 水がかかる場所への放置、または水没させないで下さい。本製品の本体部は防水仕様ですが、長時間にわたり水がかかる環境下での使用は想定しておりません。また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイク、スピーカー等、接続パーツの着脱を行わないでください。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
- 高温多湿になる場所、熱器具の近くでの充電、放置は避けて下さい。発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。
- 異常状態のまま使い続けしないで下さい。発煙や焦げ臭いなどの異常を放置して使用すると、発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。ただちに使用を中止して、販売店に検査及び修理の依頼をして下さい。
- ボリューム設定に気を付けて下さい。突然の大音量、継続的な大音量は鼓膜の損傷や難聴の原因となります。
- 自動ドアなどの近くでは使用しないで下さい。自動ドアや火災報知器の自動制御装置が誤作動する恐れがあります。
- 気温の低い場所から、屋内などへ移動した場合、本体内に結露が発生することがあり、そのまま使用を続けたり、充電をすると発熱、破裂、発火、故障の原因となります。

電池に関するご注意

警告

- バッテリーパックから漏れた液が目や肌に付着した時は、こすらずに清潔な水で洗い流して下さい。洗い流した後は、早急に眼科や皮膚科などの医師の診断を受けて下さい。漏れた液が本体内部に残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 家庭用コンセントからの充電の際は指定のACアダプターを使用して下さい。推奨[※]以外のACアダプターを使用すると、発熱、破裂、発火、故障の原因となります。
※PSEマーク付きの市販USBチャージャー定格：DC5V-0.6A以上1.0A以下
- ACアダプターを使用する場合、指定以外の電源、電圧で充電しないで下さい。交流100V-240V以外の電源、電圧で充電すると火災や故障の原因となります。
- 長期間使用しない時は充電ケーブルを本体ユニットから抜いて下さい。差したままの充電状態で放置すると、発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
- 充電時には本体と充電機器のコネクタ端子にホコリ、液体等の異物がないか十分にご確認ください。雨天使用時など製品を濡らした際は、水分が付着していないかご注意ください。水濡れ充電、異物混入充電は、火災や感電、故障の原因となります。

注意

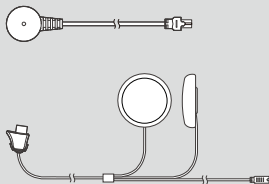
- USBジャックに金属片を接触させないで下さい。内蔵バッテリーがショートして発熱、破裂、発火する恐れがあります。

重要なお知らせ

**保証書(本書裏ページ)が無い場合は、
いかなる理由でも保証対象外です!**

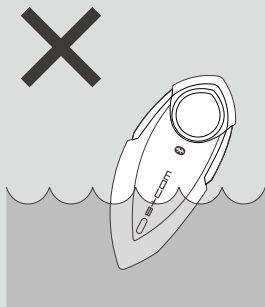
本体ユニット以外は 消耗品です

マイクやスピーカーなどは消耗品のため、過度な使用や過度な応力による破損・断線、経年劣化等の場合は、オプションのスペアパーツをご購入ください。本製品の耐久性を超える負荷、環境下でのご使用において発生した故障は有償(修理費用、送料等)となる場合があります。



本製品は水中使用は 保証しておりません

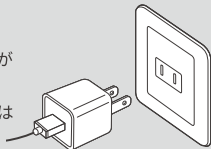
本製品の本体部は防水構造となっており高い防水保護性能を有しています。しかし、マイクやスピーカーは防水仕様ではありません。オートバイ用のヘルメットへ正しく装着してオートバイ走行環境での使用のみ防水性が発揮されます。また雨天走行後は、本体の水分を拭き取り、マイクやスピーカー、本体のコネクタの水分を拭き取ってください。濡れたまま放置すると端子部が錆びて充電や音声が正しく機能しなくなる恐れがあります。



バッテリーの劣化にご注意ください

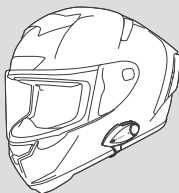
電池残量が低下したまま保管すると、内蔵バッテリーが短期間で劣化して使用できなくなります。

使用后、保管前には必ず充電し、長期保管する場合は定期的な充電(月1回程度)をしてください。



本製品およびヘルメット取り扱いは、大切に、そして慎重にやさしく！

ヘルメットはライダーの安全を守る大切なギアです。そのヘルメットに装着して使用する事を想定して設計されており、強い衝撃や無理な力での取り扱いに耐えうる強度は有しておりません。大切に请使用ください。



お客様ご自身の利用環境に起因する自然消耗、磨耗、劣化による破損・故障・障害の場合

本製品の耐久性を超える負荷、環境下でのご使用において発生した故障は有償(修理費用、送料等)となる場合があります。

使用する電波について

本製品は、日本国内の電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

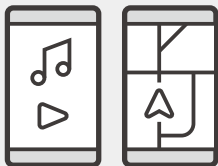
本製品は2.4GHz帯の電波を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本製品とこれらの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の使用をお止めください。

製品特徴

ひとりの時間がとっても楽しくなるB+COM PLAY。

音楽・ナビゲーションなどのオーディオ再生、さらにマイクを取付けすることで、携帯通話や音声認識機能に対応。通勤・通学での使用なら充電は週1回程度でOK。走行中も分かりやすい3つのボタン配置で操作もかんたん。

スマートフォンの音が聴ける



音楽再生

ナビ音声

ハンズフリーで通話できる



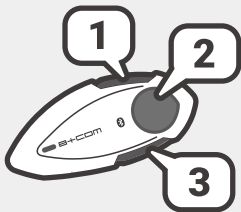
アプリ通話

電話通話

音声認識機能で便利に使える



3つのボタンでかんたん操作



省電力設計



目次

セット内容	P.08
ヘルメットへの取付け	P.09
本体ユニット各部の名称	P.09
充電方法	P.09
電源オン/オフ	P.10
バッテリー残量の確認	P.10
デバイスを登録する(初期登録)	P.11 P.12
登録済みデバイスと接続する	P.13
音楽を聴く	P.14
ナビ音声(レーダー警告音)を聴く	P.15
携帯電話を操作する	P.16
本体を初期化する	P.17
こんなときは	P.18
操作早見表	P.19 P.20

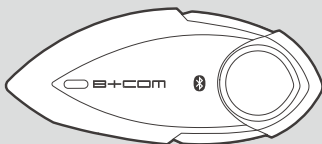
本ユーザーズマニュアルに記載されている内容を無断転載することは禁止されております。製品の仕様、ならびに本ユーザーズマニュアルの内容は、予告なしに変更することがあります。本ユーザーズマニュアルの内容に関してご不明な点などがございましたら、弊社WEBサイト(sygnhouse.jp)をご覧ください。か、「保証書」に記載されている連絡先までお問い合わせください。

「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、サイン・ハウスはライセンスに基づいて使用しています。

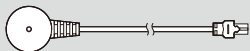
セット内容

製品パッケージには以下の内容が同梱されています。ご使用前にすべてが揃っていることをご確認ください。万が一不足がございましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

PLAY本体ユニット
×1台



ワイヤーマイク
×1本



ワイヤーマイク用
スポンジ
×1個



スピーカー固定用調整パッド
×4枚



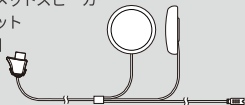
スピーカー固定用面ファスナー（オス、メス）
×2組 ※オスはスピーカーに貼付されています。



本体固定用
面ファスナー
（オス、メス）
×2組



ヘルメットスピーカー
ユニット
×1個



充電用USB Type-Cケーブル
×1本



ユーザーズマニュアル
（保証書付帯）
×1部



ヘルメットへの取付け

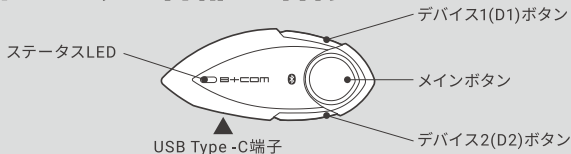
ヘルメットへの取付けについては弊社WEBサイトにてご確認ください。

https://sygnhouse.jp/products/bcom/bcom_helmet/

ヘルメット
取付情報



本体ユニット各部の名称



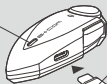
充電方法

B+COM PLAYは内蔵バッテリーで作動します。本体ユニットとUSB Type-Cケーブル(付属)、USB充電器(市販)をつなぎ、コンセントに接続してください。

※本製品には、USB充電器は同梱されておりません。PSEマークの付いた市販のUSB充電器をご使用ください。

初めて使用するときは、必ず充電してください

ステータスLED
充電中(赤点灯)
充電完了(青点灯)



USB Type-C
ケーブル(付属)



PSEマーク付きの
USB充電器(市販)
定格: DC5V-0.6A以上
1.0A以下推奨

付属品以外のケーブルは
使用しないでください

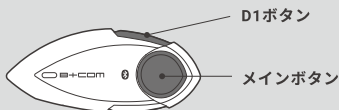
- ⚠ 充電前にUSB Type-C 端子の水分、ゴミ、汚れ等を必ず除去してください。
- ⚠ 本体のUSB Type-C 端子へ挿入する際は、無理な力を掛けずに、正しく確実に挿入してください。
- ⚠ 使用後は必ず充電してから保管してください。長期保管時は、1ヶ月に1回程度は充電を行ってください。

ツーリングなど使用後はバッテリー残量が少なくなっています。残量が少ない状態での保管は短期間でバッテリー性能の劣化につながります。使用後は「充電してから保管」してください。

電源オン/オフ

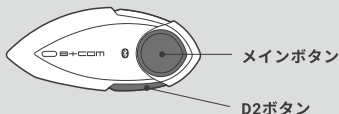
電源オン

メインボタンとデバイス1(D1)ボタンを同時に1秒以上押す



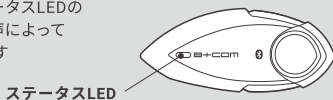
電源オフ

メインボタンとデバイス2(D2)ボタンを同時に1秒以上押す



バッテリー残量の確認

電源オン/オフ時、ステータスLEDの表示パターンおよび音声によって電池残量を確認できます

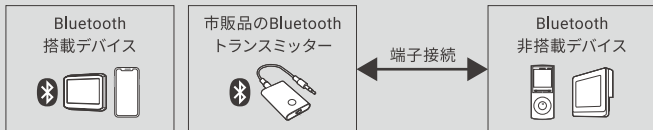


ステータスLED	電池残量、音声	状態
青1秒間点灯	電池残量80%以上	良好です。 そのまま使用可能です。
紫1秒間点灯	電池残量50%以上	直ちに充電が必要な状態ではありません。
赤1秒間点灯	電池残量30%以上 充電してください	まもなく充電が必要な状態ですが使用可能です。
赤2回点滅	パーポー（ビーブ音） 充電してください ※定期的にビーブ音が鳴ります	充電が必要な状態です。 充電してからご使用ください。

デバイスを登録する(初期登録)

<ペアリングについて>

B+COM PLAYで各デバイス(スマートフォン、音楽プレーヤー、ナビゲーションなど)とBluetooth通信をするためには、最初にペアリング(初期登録)を行う必要があります。デバイスの種類が違って、B+COM PLAY側のペアリング操作方法は同じです。



<デバイス割り込みアシスト機能>

「デバイス割り込みアシスト機能」は、2つのデバイスを同時に接続でき、「デバイス1」の音声よりも「デバイス2」の音声優先して聞こえるようになります。2つのデバイスを同時に接続して使用する際には、接続するデバイスを「デバイス1」または「デバイス2」どちらで接続するか決めて、それぞれペアリング(登録)を行ってください。

「デバイス1」へ登録して接続(AVRC対応) スタンダードなBluetooth接続機能

「デバイス1」接続に最適な機器

- ・携帯電話(着信応答など)
- ・スマートフォン(リダイヤル発信、音楽再生など)
- ・音楽プレーヤー(AVRC搭載機はリモコン操作可能)
- ・オーディオトランスミッター
- ・A2DP出力バイクナビ/レーダー

「デバイス2」へ登録して接続(A2DP優先割り込み)

「デバイス1」接続よりも優先してA2DP音声を出力します。ただし、B+COM PLAY側からリモコン操作ができません。

「デバイス2」接続に最適な機器

- ・携帯電話(着信応答のみ)
- ・スマートフォン(ナビ、着信応答のみ)
- ・HFP/HSP出力のバイクナビ/レーダー

「デバイス1」と「デバイス2」に接続したA2DPの音声を同時に聴くことはできません。以下の機器は「デバイス2」で登録すると「デバイス2」の音声しか聞こえなくなるため、「デバイス1」への登録をおすすめします。

- ・オーディオプレーヤー(iPod、ウォークマン®等)
- ・トランスミッター
- ・X-RIDEシリーズ
- ・Yupiteru MCN /BNVシリーズ

デバイスを登録する(初期登録)つづき

<B+COM PLAYとデバイス機器をペアリングする>

「デバイス1」へ登録する

① B+COM PLAYの操作

電源オンを確認。電源がオフの場合は電源オンにする(10ページ参照)

② B+COM PLAYの操作

デバイス1(D1)ボタンを
3秒以上長押しする

LED 青+赤高速点滅

🔊 サウンド「デバイス1ペアリング」

D1ボタン



「デバイス2」へ登録する

① B+COM PLAYの操作

電源オンを確認。電源がオフの場合は電源オンにする(10ページ参照)

② B+COM PLAYの操作

デバイス2(D2)ボタンを
3秒以上長押しする

LED 緑+赤高速点滅

🔊 サウンド「デバイス2ペアリング」

D2ボタン



③ デバイスの操作

デバイス側のBluetoothをオンにして、ペアリング操作を行う

登録可能な機器リストから「B+COM PLAY VO.○」を選択
「接続済み」等の表示で完了です。PINコードが必要な場合:0000

④ B+COM PLAYの表示

LED 青ゆっくり点滅

🔊 サウンド「デバイス1接続」または「デバイス2接続」

- ◎一度ペアリングを行うと、デバイス情報が登録されます。デバイスの登録情報は本体メモリーに保存されるため、電源のオン/オフを行うたびにペアリング操作の必要はありません。
- ◎「デバイス1,2」に登録できる機器はそれぞれ4台、合計8台までです。「デバイス1,2」それぞれ4台目以降に登録すると、一番古く登録した機器の登録が解除されます。再度登録するには新たにペアリングが必要です。
- ◎以下の場合、再度ペアリングを行ってください。
 - ・オールリセットを行った場合
 - ・デバイス側でB+COM PLAYの登録情報を消去した場合
 - ・B+COM PLAYまたはデバイスのアップデートを行った場合
- ◎「デバイス2」に登録したデバイスによっては2台同時に使用できない場合があります。

※接続機器の機種およびOSバージョンにより、チャンネルの切り替えや、音声認識機能などで動作不安定になる場合があります。

登録済みデバイスと接続する

「デバイス1」、および「デバイス2」に登録したデバイスを接続して使用できる台数は、それぞれ1台ずつ(合わせて2台)となります。

自動で接続する オートコネクト

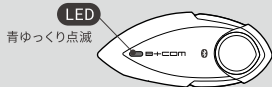
B+COM PLAYは、電源起動後の数秒間、登録済みのデバイスを自動で探して接続を行います。

① デバイス機器の操作

デバイス1と2にペアリング済みのデバイスの電源を入れるか、Bluetoothをオンにする。

② B+COM PLAYの操作

B+COM PLAYを起動すると、登録済みのデバイスに自動的に接続します。



🔊 サウンド

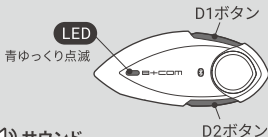
「B+COM起動」→「ポンポン」(サーチ音)
→「デバイス1(デバイス2)接続」

手動で接続する マニュアルコネクト

B+COM PLAYは、電源起動後に自動で接続ができなかった場合、以下の操作を行う事で登録済みのデバイスを自動で探して接続を行います。

② B+COM PLAYの操作

D1ボタン、またはD2ボタンを押す。「デバイス1」または「デバイス2」に登録した機器に接続します。



🔊 サウンド

「ポンポン」(サーチ音)
→「デバイス1(デバイス2)接続」

◎「デバイス2」への接続は、「デバイス1」の音声出力がない状態で行ってください。

デバイス側操作で接続する

B+COM側からの接続を受け付けないデバイスの場合や、デバイス側操作で接続したい場合は、以下の方法でデバイスから接続を行ってください。

① B+COM PLAYの状態

電源オンを確認。電源起動後のオートコネクトサーチが終了した状態。LED 青点滅

② デバイス機器の操作

デバイス側のBluetoothをオンにして、登録済み機器リストから「B+COM PLAY VO.○」を選択

③ B+COM PLAYの表示

LED 青ゆっくり点滅 🔊 サウンド 「デバイス1接続」または「デバイス2接続」

音楽を聴く

<B+COM PLAYで音楽を聴く>

B+COM PLAYは、登録済みのスマートフォンや音楽プレーヤーなどと接続することで高音質のステレオサウンドをワイヤレスで楽しめます。

未登録のデバイスと接続する→P.11~12 登録済みのデバイスと接続する→P.13

① デバイス機器の操作

デバイス機器側で音楽などを再生します。スマートフォンはアプリを開いて音楽やラジオを再生します。



<アプリ例>

- 音楽プレーヤー
- ラジオアプリ
- Podcast
- その他音声コンテンツ

② B+COM PLAYの操作

デバイス側で音楽などを再生すると、B+COM PLAYのスピーカーから音声が出力されます。音楽再生中は以下の操作が可能です。

再生/一時停止



メインボタンを押す

曲のスキップ^{※1}



D1ボタンを1秒以上長押し

曲の頭出し、 巻き戻し^{※1 ※2}



D2ボタンを1秒以上長押しで
曲の頭出し、もう一度長押し
すると1曲前に戻ります

音量調整



音量上げる：D1ボタンを押す

音量下げる：D2ボタンを押す

※1 AVRCP(リモコン機能)対応デバイスのみ操作可能です。一部のSONY ウォークマン®、Garmin製ナビは非対応となっております。※2 頭出しをしてからの再度D2ボタンを押す間隔はプレーヤーの特性に準じます。

ナビ音声(レーダー警告音)を聴く

<B+COM PLAYでナビ/レーダーの音声案内を聴く>

B+COM PLAYは、登録済みのバイクナビ、バイクレーダーやスマートフォンのナビの音声案内をワイヤレスで聞くことができます。

未登録のデバイスと接続する→P.11～12 登録済みのデバイスと接続する→P.13

① デバイス機器の操作

バイクナビやバイクレーダーの音声案内を開始します。



スマートフォンはナビを起動して音声案内を開始します。



② B+COM PLAYの操作

デバイス側でナビの音声案内などを開始すると、B+COMのスピーカーから音声が出力されます。ナビの音声出力のプロファイルによって、聴こえ方が異なります。



A2DPのナビ

[音声再生プロファイル]

音楽プレーヤー、スマートフォンのアプリなどの音声出力と同じ

携帯電話着信時:ナビ音声が出力を停止し電話の着信音に切り替わります。

A2DPのナビ、レーダーの場合、音楽プレーヤーとの同時接続はできません。どちらか1台の接続になります。音楽を聴きながらナビの音声を聴きたい場合、ナビに音楽を入れてナビ側のプレーヤーで再生してください。



HSP/HFPのナビ

[ハンズフリー/ヘッドセットプロファイル]

携帯電話、スマートフォンなどのハンズフリー通話と同じ出力

携帯電話着信時:ナビ音声が出力を停止し電話の着信音に切り替わります。

音楽再生時:音楽が一時停止してナビ音声が出力(音楽再生に自動で戻ります。自動で戻らない場合、B+COM PLAY側で操作してください)。

HSP/HFP出力のナビ、レーダーの場合、携帯電話やスマートフォンとの併用は動作不安定になることがあります。

携帯電話を操作する

<B+COM PLAYで電話をかける>

B+COM PLAYは、登録済みの携帯電話と接続することで携帯電話のハンズフリー機能が使用可能です。

未登録のデバイスと接続する→P.11~12 登録済みのデバイスと接続する→P.13

ハンズフリー機能の操作

着信音が鳴ったら

着信応答



メインボタンを押す

着信拒否



メインボタンを
2回押す

終話



メインボタンを押す

リダイヤル

※デバイス1に接続した機器のみ



メインボタンを
3秒以上長押し

<音声認識機能> Siri / Googleアシスタント

① B+COM PLAYの操作



メインボタンを
2回押す

🔊 サウンド 携帯電話側の
音声認識機能の開始音

② ボイスコマンド



※「Hey Siri」「OK Google」の発話による起動はできません。

※携帯電話通話や音声認識機能を利用する場合、必ずマイクを取付けてお使いください。

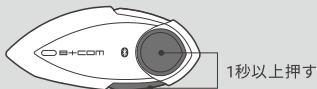
本体を初期化する

<オールリセット（全ての登録情報の初期化）>

適正な操作を行ってもペアリングがうまくできない、ボタンを押しても反応しないなど、正しく動作しない場合は、リセット作業を行い、B+COM PLAYを初期状態に戻してください。

① 電源オフ

メインボタンとD2ボタンを同時に1秒以上押す



② B+COM PLAYの操作

メインボタンとD1ボタン、D2ボタンを同時に3秒以上押す



B+COM PLAY本体仕様

※本仕様は予告無く変更する場合があります。

Bluetooth バージョン : Bluetooth 5.1

対応プロファイル : HSP,HFP,A2DP,AVRCP

出力 : Class2

連続使用時間 : 音楽再生最大12時間

充電時間 : 約2時間

防水防塵性能 : IP67相当

保証期間 : ご購入から1年間

スピーカー : 外形φ40mm × D10.5mm ネオジウムマグネット インピーダンス32Ω

こんなときは

下記のような場合は、本マニュアルをもう一度ご確認ください。それでも解決しないときは、弊社WEBサイト(sygnhouse.jp)内、「よくあるご質問」をご覧ください。保証書に記載されている連絡先までお問い合わせください。

電源に関するトラブル

「電源が入らない」

充電が正しく行えていない可能性があります。
充電を行ってください(9ページ参照)。

「充電ができない」

ACアダプタと充電ケーブルが正しく接続されているか
ご確認ください。

音声に関するトラブル

「音が聞こえない」

スピーカーが正しく接続されているかご確認ください。

「音が小さい」

- ① B+COM PLAY本体および接続デバイス両方の
ボリュームを上げてください。
- ② スピーカーの取付け位置をご確認下さい。スピーカーの
中心と耳の穴の中心が重なるように設置してください。

通信に関するトラブル

「ペアリングできない」

「再接続が不安定」

「電話に应答できない」

B+COM PLAYのオールリセット(17ページ参照)を行い、
接続デバイス(スマートフォンなど)に残るB+COM PLAYの
登録情報を消去した後にデバイスを再起動して再度
ペアリングを行ってください。(11~12ページ参照)

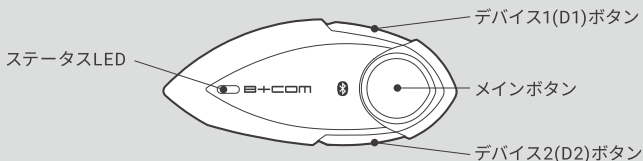
※B+COM PLAYのオールリセットだけでは正しく接続できない場合があります。

※ Bluetooth機器の機種によっては、その特性・仕様・設定・使用状況等により、操作方法が異なる事や、動作が限られたり、不安定な状態、プログラム通り機能しないなど正常に動作ができない場合があります。

よくある
ご質問は
こちら



操作早見表



電源

機能	操作方法	LED表示
電源オン	メインボタンとD1ボタンを同時に1秒以上押す	青1秒間点灯→青点滅
電源オフ	メインボタンとD2ボタンを同時に1秒以上押す	赤1秒間点灯→消灯
電池残量の確認	「電源をオンする／電源をオフにする」	青1秒間点灯 →80% 紫1秒間点灯 →50% 赤1秒間点灯 →30% 赤2回点滅 →要充電
オールリセット	電源オフ状態で、メインボタン、D1ボタン、D2ボタンを同時に3秒以上押す	紫1秒間点灯

ペアリング

機能	操作方法	LED表示
「デバイス1」にペアリング	電源オンの状態から、D1ボタンを3秒以上長押しする	青+赤高速点滅
「デバイス2」にペアリング	電源オンの状態から、D2ボタンを3秒以上長押しする	緑+赤高速点滅

デバイス接続時の操作

※音楽プレーヤー操作はデバイス1に接続された機器のみ操作可能

機能	操作方法	補足情報
音量調整	音量上げる：D1ボタンを押す 音量下げる：D2ボタンを押す	「デバイス1」、「デバイス2」それぞれ個別に音量調節可
音楽プレーヤー 曲の再生/一時停止	メインボタンを押す(ボタンを押すごとに再生、一時停止を繰り返す)	A2DP接続時、AVRCP機能対応機器のみ
音楽プレーヤー 曲のスキップ	D1ボタンを1秒以上長押し	A2DP接続時、AVRCP機能対応機器のみ
音楽プレーヤー 曲の頭出し	D2ボタンを1秒以上長押し	A2DP接続時、AVRCP機能対応機器のみ
音楽プレーヤー 曲の巻き戻し	D2ボタンを1秒以上長押し後、もう一度D2ボタンを長押し*1	A2DP接続時、AVRCP機能対応機器のみ
携帯電話 着信応答	着信中、メインボタンを押す	着信中、メインボタン2回押すと着信拒否
携帯電話 終話	通話中、メインボタンを押す	
携帯電話 リダイヤル発信	メインボタンを3秒以上長押し	「デバイス2」接続では発信できない
音声認識機能 起動	メインボタンを2回押す	Siri/Googleアシスタント対応

*1 D2ボタンを長押ししてから再びD2ボタンを押すまでの間隔は、接続デバイスにより異なります

B+COM PLAY製品情報

sygnhouse.jp/products/bcom/bcom-play/



製品のラインナップ、価格および仕様は、予告なく変更または、生産終了する場合があります。予めご了承ください。

保証規約

本製品の保証期間は購入日から1年間とし、その期間内に製品の製造上の不良または材質の不良が発生した場合、弊社の判断で、無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行います。ただし、本体ユニット以外のマイクやスピーカー、面ファスナー等は消耗品のため保証対象外となります。

下記条件の場合は、有償(修理費用、送料等)となる場合があります。また、製品の状態によっては修理を承れない場合があります。

- ・ご使用環境(接続機器、バイク、ヘルメット等)に起因する不具合、故障
- ・本製品の耐久性を超える負荷、環境下でのご使用において発生した故障
- ・誤った使用方法により発生した故障
- ・使用過程での紛失や劣化、破損、接触不良等が生じた場合
- ・弊社サポート以外(お客様自身によるもの、他社等)での改造・修理・調整・部品交換等をされた場合

また、下記条件に関しましては、弊社では一切の保証・責任を負いかねます。

- ・天災による故障
- ・本製品の故障による付随的および間接的な損害(事故、傷害、時間の損失、不便の発生、利益の損出、付随的に発生した費用等)

本保証規定は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼、および海外でご利用いただいている製品に関しては保証をお受けになれません。

製品を送付する際には必ず下記の情報を添付してください。添付なき場合、保証は無効となり、有償(修理費用、送料等)での対応となります。

1. 販売店の押印、並びに購入日が記入された保証書*
2. 送付内容(製品の種類と数量)
3. お客様のお名前と電話番号
4. 送付理由および故障内容
5. 返送先のご住所

*保証書に店舗押印がなく購入日が記載されていない場合は、購入日(購入店舗)を確認できるレシート、領収書も添付してください。また、お客様自身で購入店舗、購入日を記入したものは無効となります。

保証期間は製品が最初に購入された日を起算とします。インターネットオークション等で購入の場合は、保証期間はインターネットオークション等の販売者より引き継ぐことになり、インターネットオークション等での購入日から1年間ではありません。販売者より引き継いだ保証書(購入日、押印未記入の場合は購入日が確認できるレシート、領収書)が必要となります。

保証期間は弊社での修理・交換等により新たに発生や、延長はされません。当初の保証期間の満了日をもって保証期間は終了いたします。

保証規約

検査・修理依頼時の貸出機、代替品のご提供は行っておりません。検査・修理依頼時のお申込み方法については弊社修理ページをご確認ください。

<https://sygnhouse.jp/contact/>

修理に関するお問い合わせ ▶



本ユーザーズマニュアル(製品仕様、保証規定等)の内容は製品アップデート等により、予告なく変更される場合があります、最新の製品情報、保証規定については弊社WEBページをご確認ください。

<https://sygnhouse.jp/support/manual/>

ユーザーズマニュアル ▶

